



平成27年4月9日

NIKOKU

PRESS RELEASE

記者発表資料
本投げ込みをもって解禁

新潟国道事務所の平成27年度実施計画概要

●平成27年度に開通予定の事業

(改築事業)

○国道 7号 新発田拡幅 (平成27年度 一部区間開通予定)

(交通安全事業)

○国道 116号 寄居町歩道整備

●平成27年度 新規事業

(交通安全事業)

○国道 8号 直江地区事故対策

●平成27年度 継続事業

(改築事業)

○国道 7号 朝日温海道路 (日本海沿岸東北自動車道)

○国道 7号 栗ノ木道路

○国道 7号 紫竹山道路

○国道 8号 白根バイパス (平成30年度 全線開通予定)

○国道 8号 新潟地区交通対策

○国道 49号 水原バイパス

○国道7, 8, 49, 116号 新潟地区沿道環境対策

(交通安全事業)

○国道 7号 新潟港東港地区事故対策

○国道 7号 高浜入口交差点改良

○国道 8号 大野地区事故対策

○国道 49号 姥ヶ山事故対策

○国道 116号 吉田下中野地区自転車歩行者道整備

○国道 116号 法花堂自転車歩行者道整備

●個別事業の詳細については、以下をご覧ください。

みちなび新潟: <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所

計画課長 藤木 裕二 (内線261)

電話 025-244-2159 (代表) FAX 025-246-7763

新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>



国土交通省北陸地方整備局

平成27年度 開通予定の事業<改築事業>

○国道7号 新発田拡幅

一般国道7号は、新潟市を起点とし、山形県、秋田県を経て青森市にいたる日本海側の大動脈であり、新潟県内においては北陸自動車道と連結し、東北方面からの交通を受け持つとともに、新潟市、新発田市、村上市等の諸都市相互の交流を支える幹線道路として重要な役割を果たしています。このうち、新潟市と新発田市間については、平成元年に新新バイパスが全線開通し、新発田市をはじめとする県北地方と新潟市の結びつきは一層強化されましたが、新発田市の市街地部においては新新バイパスの開通に伴う交通量の増加や沿道地域の活発な開発によって慢性的な交通渋滞が生じています。新発田拡幅は、このような慢性的な交通渋滞の緩和し、あわせて沿道地域の振興活性化を図ることを目的としています。

平成27年度は、舗装工事等を推進し中曽根町交差点～小舟町交差点間0.9kmの4車線開通を予定しています。

起点・終点：新発田市奥山新保～同市三日市

延長：5.8km



平成27年度 開通予定の事業<交通安全事業>

○国道116号 寄居町歩道整備

新潟市のJR新潟駅～新潟市役所を結ぶ経路上でバリアフリー化を進めてきた箇所であり、周辺には市役所のほか小中学校、総合病院、商業施設、障がい者福祉施設が立地しているが、歩道面の凹凸、急な横断勾配、植樹帯による歩道幅員の狭小箇所があり、自転車歩行者や障がい者の安全が確保されていない状況です。

寄居町歩道整備は、歩道拡幅や改修を行い、安全で安心な歩行空間を確保するものです。

平成27年度は、設計協議及び工事を推進し、0.2kmの完成を予定しています。



整備前



植栽帯による歩道幅員狭小

※平成26年度整備完了箇所

整備後



植栽帯撤去による歩道拡幅

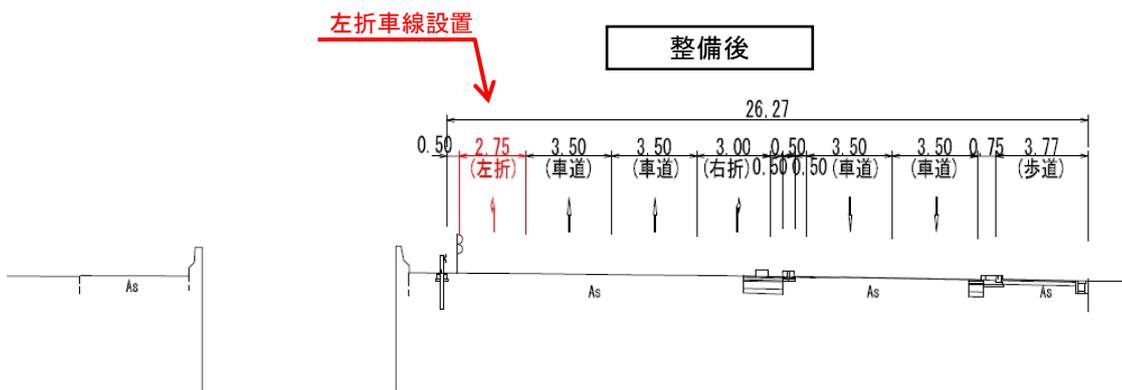
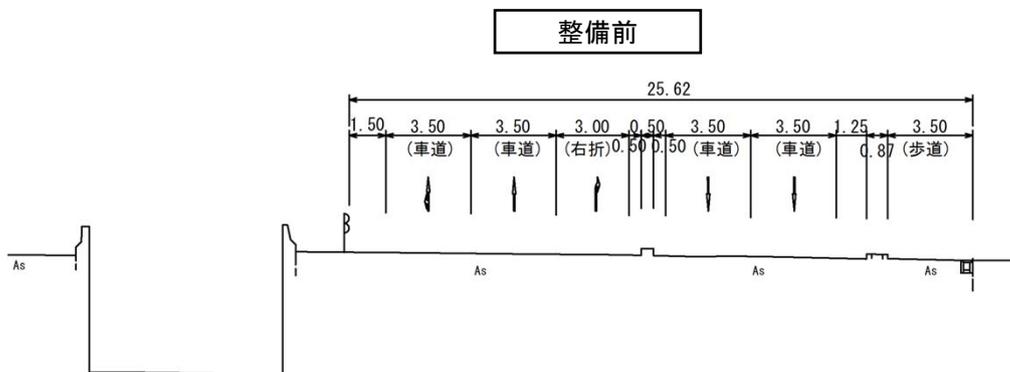
平成27年度 新規事業

○国道8号 直江地区事故対策

三条市直江町において、沿道に住宅や事業所などが連担している事から、交差点や乗り入れ口付近での追突事故が多発しており、事故危険箇所指定されています。

直江地区事故対策は、左折車線の設置、減速路面表示設置等の対策により、事故防止を図るものです。

平成27年度は、設計協議を予定しています。



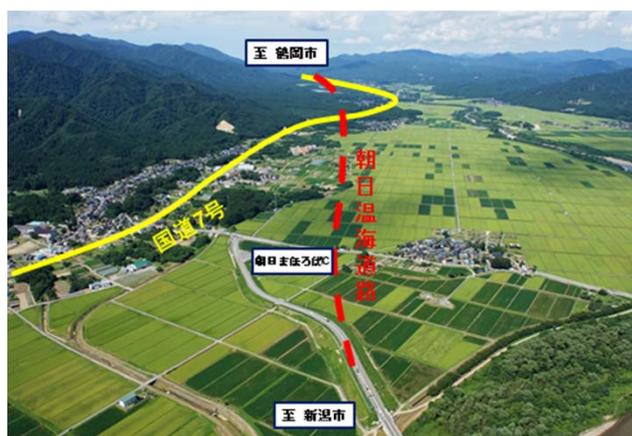
平成27年度継続事業

<改築事業>

○朝日温海道路（日本海沿岸東北自動車道）

朝日温海道路は、高規格幹線道路日本海沿岸東北自動車道の一部を構成し、災害時の緊急輸送道路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第3次緊急医療施設へのアクセス性の向上、日本海側における交流・連携強化を図ることを目的とした事業です。

平成27年度は、地質調査及び道路設計等を推進します。



起点・終点	： 村上市川端～鶴岡市大岩川
	（朝日まほろばIC） （あつみ温泉IC）
延長	： 40.8km
新潟県区間	： 村上市川端～山形県境 延長： 34.1km
	（朝日まほろばIC）
山形県区間	： 新潟県境～鶴岡市大岩川 延長： 6.7km
	（あつみ温泉IC）

○国道7号 栗ノ木道路

栗ノ木道路は、地域高規格道路「新潟南北道路」の一部を形成し、国道7号の新潟都心地区の慢性的な交通渋滞の緩和及び広域交通と都心地区の連携強化を図ることを目的とした事業です。

平成27年度は、道路設計、用地買収及び改良工事を推進します。



起点・終点	： 新潟市中央区沼垂東二丁目～
	同市同区鏡
延長	： 1.4km

○国道7号 紫竹山道路

紫竹山道路は、地域高規格道路「新潟南北道路」の一部を構成する道路で、本事業により国道7号紫竹山区間の立体化を図り、「栗ノ木道路」と一体となって交通渋滞の緩和による新潟市中心部等へのアクセス円滑化及び交通事故の削減等を図ることを目的とした事業です。

平成27年度は、道路設計、用地買収及び改良工事を推進します。



起点・終点	： 新潟市中央区鏡～
	同市同区紫竹山四丁目
延長	： 0.7km

○国道8号白根バイパス

白根バイパスは、国道8号の新潟市南区市街地における交通渋滞の緩和、騒音、振動等の沿道環境の改善及び交通事故の減少を図ることを目的とした事業です。

平成27年度は、道路設計及び改良工事を推進し、平成30年度の全線開通を目指します。

起点・終点：新潟市南区保坂～同市同区戸頭

延長：5.9km（平成27年3月22日
鱒瀬～戸頭間約3.9km部分開通）



○国道8号 新潟地区交通対策

新潟地区交通対策は、新潟バイパス・新新バイパスにおける渋滞対策及び交通事故対策を目的とした事業です。

平成27年度は、調査対策検討を推進します。

起点・終点：北蒲原郡聖籠町藤寄～新潟市西区山田
延長：21.8km



○国道49号 阿賀野バイパス（水原バイパス）

阿賀野バイパス（水原バイパス）は、国道49号の阿賀野市水原市街地における交通混雑の緩和及び道路交通の安全・円滑化を目的とした事業です。

平成27年度は、埋蔵文化財調査及び改良工事等を推進します。

起点・終点：阿賀野市寺社～同市下黒瀬

延長：8.1km



○国道7, 8, 49, 116号 新潟地区沿道環境対策

新潟地区沿道環境対策は、新潟都市圏を連結する新潟バイパス、新新バイパス、新潟西バイパス、亀田バイパスの沿道環境の改善を目的とした事業です。

平成27年度は、調査対策検討を推進します。

起点・終点 : 新潟市西区小新 ~ 同市北区木崎

延長 : 26.7km



<交通安全事業>

○国道7号 新潟港東港地区事故対策

新潟港東港地区事故対策は、聖籠町大夫興野地先において、大夫興野IC山形側ランプ新設により、蓮野ICに集中する交通を分散させ周辺地域の渋滞を緩和し、事故の削減を図るものです。

平成27年度は、設計協議及び改良工事を推進します。



○国道7号 高浜入口交差点改良

高浜入口交差点改良は、新発田市島潟地先において、交差点改良を行い事故の削減を図るものです。

平成27年度は、設計協議及び用地買収を推進します。



○国道8号 大野地区事故対策

大野地区事故対策は、新潟市西区鳥原地先において、交差点改良を行い事故の削減を図るものです。

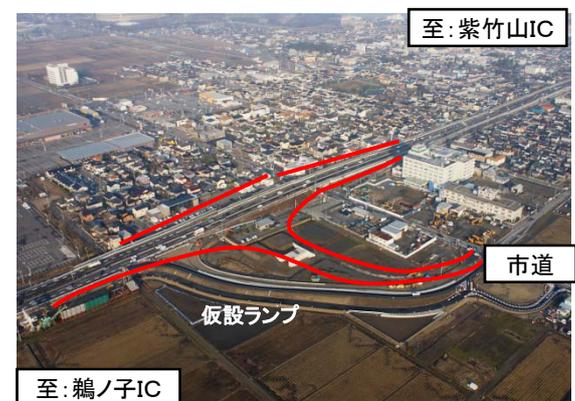
平成27年度は、設計協議及び改良工事を推進します。



○国道49号 姥ヶ山事故対策

姥ヶ山事故対策は、新潟市中央区姥ヶ山地先において、姥ヶ山ICランプの改良を行い事故の削減を図るものです。

平成27年度は、用地買収及び改良工事を推進します。



○国道116号 吉田下中野地区自転車歩行者道整備

吉田下中野地区自転車歩行者道整備は、燕市吉田下中野地先において自転車歩行者道の整備を行い、歩行者等の安全確保を図るものです。

平成27年度は、設計協議及び用地買収を推進します。



○国道116号 法花堂自転車歩行者道整備

法花堂自転車歩行者道整備は、燕市吉田法花堂地先において、交差点改良を行い事故削減を図るとともに、自転車歩行者道の整備や電線類の地中化を行い、歩行者等の安全確保や沿道の防災機能及び景観の向上を図るものです。

平成27年度は、設計協議及び改良工事を推進します。

